

2024年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム 「あさひかわオープンカレッジ」【前期】のご案内

共催：旭川市教育委員会

日時：2024年6月7日～7月13日まで、4回開催します。

場所：フィール旭川7階 シニア大学講座室
(日によって時間が変わります。裏面へ記載)

一般社団法人旭川ウェルビーイング・コンソーシアムと旭川市教育委員会が連携し、市民のための公開講座を開催します。(資料代として各1講座、500円いただきます。ただし、学生・生徒は無料です。)

なお、手話通訳が必要な方は、早めにお申込みの上その旨お伝えください。

◎5月1日(水)～募集開始(各講座40名)

- ◇ 6月7日(金) 14:00～16:00
「地域包括ケアシステムと旭川医科大学看護学科『地域包括ケア論』の活動」～住み慣れた土地で暮らし続けるために～
講師：旭川医科大学 教授 升田 由美子
- ◇ 6月29日(土) 13:30～15:30
「個人情報保護制度の基本」～民間事業者から町内会まで～
講師：旭川市立大学 准教授 村尾 太久
- ◇ 7月5日(金) 14:00～16:00
「誰もが楽しい運動理論『コーディネーション理論』を体験しよう～スポーツ手遊び&スポーツスタッキング編～
講師：旭川市立大学短期大学部 准教授 赤堀 達也
- ◇ 7月13日(土) 13:30～15:30
「医師で開拓者の『関寛斎(せきかんさい)』の足跡をとおして、近現代の北海道を考える」
講師：旭川市立大学 名誉教授 竹中 英泰
旭川ウェルビーイング・コンソーシアム教育コーディネーター

※ 講師の都合により、内容等が変更になる場合があります。

[お申込み・お問合せ]

一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

TEL&FAX 0166-26-0338

Mail awbcsns2013@gmail.com

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムでは、市民のみなさんの身体的・精神的・社会的な健康の達成と、元気な地域の形成に貢献できるように様々な活動を行っております。

本講座も生涯教育のひとつとして、単なる知的興味の満足や伝達に終わるのでなくとも地域課題を考え、地域づくりに取り組む契機となることを目指しております。
お気軽に参加ください。（興味のある講座だけでも受講できます。）

定 員：各講座 40名

募集開始：5月1日（水）から

講義概要 6/7（金）（シニア大学講座室）14：00～16：00

「地域包括ケアシステムと旭川医科大学看護学科「地域包括ケア論」の活動」
～住み慣れた土地で暮らし続けるために～

〈概要〉

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることを目標とした「地域包括ケアシステム」とその実現のための人材育成プログラムである旭川医科大学看護学科「地域包括ケア論」の取り組みを紹介する。

講義概要 6/29（土）（シニア大学講座室）13：30～15：30

「個人情報保護制度の基本」～民間事業者から町内会まで～

〈概要〉

2022年4月より2021年改正個人情報保護法が民間部門においても施行されました。民間事業者には、地域の自治会や町内会も含まれています。法に準拠する形で、どのようなルールを作り、また運用し、構成員の個人情報を保護していくのかを考えてみましょう。

講義概要 7/5（金）（シニア大学講座室）14：00～16：00

「誰もが楽しい運動理論『コーディネーション理論』を体験しよう」
～スポーツ手遊び&スポーツスタッキング編～

〈概要〉

北海道の子どもの体力問題は10年以上に渡り、全国で最も深刻な状況を改善できずにいます。そのためか北海道の健康寿命は他と比較してもかなりの低水準となっており、大きな健康格差となっています。それらの解決の糸口となるのは運動理論「コーディネーション理論」です。その理論を、三世代で取り組むことができるスポーツ手遊び：スポーツスタッキングを通してお伝えします。

講義概要 7/13（土）（シニア大学講座室）13：30～15：30

「医師で開拓者の『関寛斎（せきかんさい）』の足跡をとおして、近現代の北海道を考える」

〈概要〉

関寛斎は、佐倉順天堂に学び銚子で開業、長崎でポンペから西洋医学を学び、徳島藩医に。戊辰戦争の時、軍人病院頭取として活躍、徳島での町医者（30年）を経て、4男、又一の札幌農学校入学を機に、明治35年に陸別開拓に入ります。10年間経った82歳の時、生涯を閉じます。原野の開拓としては終盤期に当たる陸別から北海道開拓を振り返ります。